















困った ときの

# 情報モラル教材リンク鶏

H29 諏訪教育会 情報専門委員会



#### 先生方へ

スマートフォンやタブレットを利用し、SNSやゲーム、youtube などネット社会に子ども達が触れる機会が多くなり、学校教育の現 場でも今以上に情報モラルについて学習する必要が出てきました。 新学習指導要領でも必須の項目です。本事例集は、先生方の学習教材 作成の一助となればと考え作成しました。



~ 目次 ~

体験 1 P

事例集•教材体験 3 P

動画 4 P ~ 使い方 ~

- 「諏訪教育会」で検索ス または、リーフレットを見てサイトを検索
- 2 学校の学習環境を確認しながら、サイト内か ら実態に合う教材を探す

## 体験編

## 「ベネッセ教育情報サイト」

「子どものページ はむはむのおんらいん教室 SNS の情報モラル教室 http://benesse.jp/education/students/onlineroom/sns/

ダウンロード

#### 〇対象 小学校高学年

(3. 4年でもできなくもないが、高学年の方が、言葉の意味もより理解しやすい)

#### 〇サイト内容

・SNS の体験型。SNS に関わる全般(登校する言葉の使い方、肖像権などの投稿画像のモラル、スタンプ などの購入について 等)について体験と学習ができる。

#### 〇サイトの使い方

- ・インターネットにつながれば使用可能。子どもが自分一人で学習可能。
- ・実際のスマホと同じような画面表示のため、分かりやすい。また、選択肢が何パターンもあり、それぞ れについてなぜいけないのか解説も出るので、実際にやってみたときに、陥りそうな間違いをたくさん 学ぶことができる。

この画面は「SNS」についてだが、ケータイやスマホやメールやホームページについての学習バージ ョンの画面にもリンクが貼ってあり、発展的に使える。

## 「スマホに潜む危険 疑似体験アプリ」

出典:デジタルアーツ株式会社 <a href="http://www.daj.jp/cs/sp/app/">http://www.daj.jp/cs/sp/app/</a>

〇対象 中学生

#### 〇サイト内容

近年、インターネット接続端末の多様化が進んでいることから、低年齢層の端末利用の機会が増加傾向にあります。本アプリは、未成年者が、端末を安全に正しく利用できるように情報モラルを身につけてもらうことを目的とし、製作されました。未成年者の被害が多く報告され、社会問題となっているトラブルの中から、「出会い系被害」や「スマホ依存」、「ネットいじめ」など 11 のトピックスをテーマに取り上げ、ストーリーをたどることで各テーマに潜む危険について疑似体験いただける情報モラル教育用の無料アプリです。



ダウンロード

教材

#### 〇サイトの使い方

本アプリは、画面をタップすることでそれぞれのストーリーが展開されるようになっています。ストーリーを通じて、端末利用時に未成年者が直面している危険をアプリのご利用者様ご自身で疑似体験できるため、「どのような仕組みで被害が起きるのか」、また「どのような結果に至るのか」といった点についてもよりご理解いただける仕組みになっています。端末でアプリを操作しながら理解を深めていただくことは勿論、疑似体験アプリのストーリーは弊社のホームページ(http://www.daj.jp/cs/filtering/materials/)から学習資料としてファイルでダウンロードしていただくことも出来ますので、クラスのホームルームや学年集会など大勢に向けた講演などにもご活用いただけるようになっています。

## 「モバは見た!ケイター家の怪しい落とし穴」

出典:携帯電話における情報モラル研究会

http://www.gakujoken.or.jp/moral2/index.html

ダウンロード 指導案

#### 〇対象(小学校高学年)

#### 〇サイト内容

仮想体験型の絵本

ルール、コミュニケーション、生活、安全、個人情報、マナーの6つのコーナーから選んで見ることができる。

#### 〇サイトの使い方

- ・子どものペースでやっていってもよいし、全体で一緒に見ながら問題となるところで止めて考えさせながらやっていってもよい。時間が短い場合、途中でやめると、パスワードも出てくるので、続きから進めていくこともできる。
- ・windows 2000 SP 4 、XPSP2 以上で、最新の Adobe Flash Player 最新の AdbeReader が入っている PC ならば、インターネットから自由に使える。

## 事例集• 教材

## 「楽しいコミュニケーション」を考えよう! カード版「LINE 株式会社」

https://linecorp.com/ja/csr/

#### ○対象(小学生、中学生、高校生)

- 〇サイト内容
- SNS、肖像権など
- ①基本編「あたりまえ」の「ちがい」を考えよう
- ②悪口編「ネットで悪口を言わない」を考えよう
- ③使いすぎ編「ネットを使いすぎない」を考えよう
- ④写真編「不適切な写真を公開しない」を考えよう
- ⑤ (応用)「リスクの見積もり」編

#### 〇サイトの使い方

- ・教材 (カード・ワークシート)、教材の指導案あり
- ・スライドを用いて ICT 活用授業を展開する場合 パソコン、プロジェクター、スクリーンを用意の上、教材のワークシートおよびカードを人数分。
- ・ワークシートだけを用いて授業を展開する場合 教材のワークシートおよびカードを人数分
- ・教材は別途申し込み
- 講師派遣も可能

# 平日、ネットを 何時間使っていたら「使いすぎ」だと思う? 2時間 6時間 1時間 40788 4時間 8時間

### 「情報教材お役立ち Web」~学校、研修で日々役立つをクリック~

出典: 文部科学省 http://school-security.jp/news/2016/06/web-1.php

ダウンロード 教材

ダウンロード 指導案・ワークシ

----教材

#### ○対象(小学校高学年、中学生)

#### 〇サイト内容

・SNS (肖像権、画像の取り扱いなど)

#### 〇サイトの使い方

- ・イラストで学ぶ危険チェックシートは、情報モラルを考える授業だけでなく、修学旅行や運動会など行事に参加する際に使用できる。実体験を伴った学習が可能。
- ・インターネットへの接続環境があれば使用できる。

## 「インターネットトラブル事例集」

出典:総務省

ダウンロード 指導案・ワークシ ート・教材

http://www.soumu.go.jp/main\_sosiki/ioho\_tsusin/kyouiku\_ioho-ka/iireishu.htm

#### 〇対象 (小中学生)

#### 〇サイト内容

・ネット依存、ネットいじめ、誘い出し・なりすまし、情報漏洩、ネット詐欺、チェーンメール、著作 権・肖像権侵害、その他の不適切な使い方

#### 〇サイトの使い方

「インターネットトラブル事例集」では、インターネットトラブルの事例を挙げ、その予防法と対処を紹介しています。「インターネットトラブル事例集 指導案」では、先生方が学習指導要領に沿って、情報モラル教育を行えるように、学習展開や質問用紙などを掲載しています。「インターネットトラブル事例 解説集」では、事例集で取り上げた内容や予防法などを詳細に紹介しています。

## 「スマホ・リアル・ストーリー」

NHK Eテレの総合・国語・社会・道徳・特活の番組

ダウンロード 指導案・ワークシ ート・教材

ダウンロード 指導案・ワークシ ート・教材

http://www.nhk.or.jp/sougou/sumaho/teacher/pdf/2014\_001\_01\_shidou.pdf

〇対象(小学校4年生、5年生、6年生、中学生)

〇サイト内容

第1回:ゲームの課金の怖さ 第2回:アダルトサイトの高額請求 第3回:SNSでの言葉の行き違い 第4回:SNSによる出会い系の怖さ

第5回: 肖像権の侵害 ネットにアップした写真の拡散の怖さ

〇サイトの使い方

~動画 10分~ NHK Eテレで放送されている番組のサイト。

インターネットに接続できれば、放送日に関係なく視聴できる。動画は10分と短く、内容も複雑でないことから、授業時間内で扱うのには適している。

各回によって、ねらいが異なるため、児童の状況や指導時期に合わせて使用してもよい。

## 「みんなに合わせる"友情"」

NHK Eテレの道徳番組 『ココロ部!』より、

http://www.nhk.or.jp/doutoku/kokorobu/teacher/2015 004 01 plan.html

- 〇対象(小学校5,6年、中学生)
- 〇サイト内容(SNS(言葉の行き違いから、いじめ)
- 〇サイトの使い方
  - ~動画 10分~ NHK Eテレで放送されている番組のサイト。

インターネットに接続できれば、放送日に関係なく視聴できる。道徳番組ということで、あえて正解は出さず、自分たちで考えさせる作りとなっている。動画は10分と短く、内容も複雑でないことから、授業時間内で扱うのには適している。

今回の内容は、「グループトークのやり取りで悩む姿を通して、相手が見えないという特性に気付く とともに、本当の友達・友情とはなにかを考えることができる。」をねらいとしている。

情報機器としては、スマホが出てきているが、SNSができる危機であればすべてが対象となることも押さえたい。

## 「情報化社会の新たな問題を考えるための教材」 〜動画教材〜

ダウンロード 指導案・ワークシ ート・教材

出典: 文部科学省

http://www.mext.go.jp/a\_menu/shotou/zyouhou/1368445.htm

- 〇対象(小学校5学年~中学2年)
- Oサイト内容(SNS(言葉の行き違い)

ゲーム機のネット機能(IDの交換)からのトラブルについて(他多数動画)

- 〇サイトの使い方
- ・全編(10分程度)、導入編、解説編(2~5分)

簡単にWiーFiなどでネット環境に接続できる環境で、ID交換や、画像などの個人情報の取扱いについて気を付けることを導入編、解説編などで分かりやすく説明されている。

導入編を視聴した後、問題点や良かった点を考え、解説編を見ていく授業が構想できる。